

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 12 月 19 日 (2019.12.19)

【公表番号】特表 2019-510993 (P2019-510993A)

【公表日】平成 31 年 4 月 18 日 (2019.4.18)

【年通号数】公開・登録公報 2019-015

【出願番号】特願 2018-536099 (P2018-536099)

【国際特許分類】

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

G 0 9 G 5/36 (2006.01)

G 0 6 F 3/01 (2006.01)

G 0 6 F 3/0484 (2013.01)

【F I】

G 0 9 G 5/00 5 1 0 A

G 0 9 G 5/00 X

G 0 9 G 5/36 5 2 0 D

G 0 9 G 5/00 5 1 0 B

G 0 9 G 5/36 5 2 0 P

G 0 6 F 3/01 5 1 0

G 0 6 F 3/0484

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 11 月 5 日 (2019.11.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

テッセレーション処理中に、第 1 の詳細レベルをもつ画像の第 1 のゾーンをレンダリングするための手段と、

テッセレーション処理中に、第 2 の詳細レベルをもつ前記画像の第 2 のゾーンをレンダリングするための手段と、ここにおいて、前記第 1 の詳細レベルが、前記第 2 の詳細レベルよりも高く、

少なくとも 1 つのディスプレイ上に前記第 1 のゾーンと前記第 2 のゾーンとを提示するための手段と、

を備え、

ここにおいて、前記第 1 および第 2 のゾーンをレンダリングするための前記手段は、単一の描画呼出しにおいて前記第 1 および第 2 のゾーンをレンダリングするように構成された、装置。

【請求項 2】

提示するための前記手段が、前記第 1 のゾーンと前記第 2 のゾーンとを提示するために、前記第 1 のゾーンと前記第 2 のゾーンとを少なくとも 1 つのディスプレイに送るための手段を備える、または

第 1 の車両ウィンドウ上に前記第 1 のゾーンを提示し、第 2 の車両ウィンドウ上に前記第 2 のゾーンを提示するための手段をさらに備える、

請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記少なくとも１つのディスプレイが、ウィンドウプロジェクタまたは一体型ウィンドウディスプレイパネルである、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

提示するための前記手段が、第 1 の車両ウィンドウ上に前記第 1 のゾーンを提示し、第 2 の車両ウィンドウ上に前記第 2 のゾーンを提示するように構成された、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 5】

前記第 1 のウィンドウが前面ウインドシールドであり、前記第 2 のウィンドウが、車両の別のウィンドウである、請求項 4 に記載の装置。

【請求項 6】

提示するための前記手段が、車両ウィンドウの第 1 のセクション上に前記第 1 のゾーンを提示し、前記車両ウィンドウの第 2 のセクション上に前記第 2 のゾーンを提示するように構成された、請求項 2 に記載の装置。

【請求項 7】

前記第 1 のセクションが、ウインドシールドの一方の側のセクションであり、前記第 2 のセクションが、前記ウインドシールドの他方の側のセクションである、または

前記第 1 のセクションが、ウインドシールドにわたる第 1 の水平バーであり、前記第 2 のセクションが、前記ウインドシールドにわたる第 2 の水平バーである、

請求項 6 に記載の装置。

【請求項 8】

第 1 のユーザと第 2 のユーザとを含む複数のユーザについてアイトラッキングを実行するための手段と、

前記第 1 および第 2 のゾーンを前記レンダリングすることに優先度を付けるための手段と、ここにおいて、前記第 1 および第 2 のゾーンを前記レンダリングすることに優先度を付けることは、前記第 1 のゾーンが前記第 1 のユーザに対する提示のためのものであり、前記第 2 のゾーンが前記第 2 のユーザに対する提示のためのものであり、かつ前記第 1 のユーザが、前記第 2 のユーザよりも優先されていることに基づいて、前記第 2 のゾーンについての前記第 2 の詳細レベルよりも高い前記第 1 の詳細レベルをもつ前記第 1 のゾーンをレンダリングすることを備える、

をさらに備える、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 9】

前記装置が、車両中の取外し可能なモジュールの少なくとも一部である、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 10】

前記装置が、仮想現実（VR）ヘッドセットなどの VR デバイスの少なくとも一部である、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 11】

前記第 1 および第 2 のゾーンをレンダリングするための前記手段は、前記単一の描画呼出しにおいて異なる前記詳細レベルをレンダリングするために、メモリに非同期的にアクセスするように構成された、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 12】

前記第 1 および第 2 のゾーンをレンダリングするための前記手段は、1 つまたは複数のフレームバッファの異なるサブセットにアクセスするように構成された非一様フレームバッファコントローラを備え、前記フレームバッファの前記異なるサブセットが、異なる前記詳細レベルに対応する、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 13】

前記第 1 および第 2 のゾーンをレンダリングするための前記手段は、超長命令語（VL I W）回路を備える、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 14】

電子デバイスによって実行される方法であって、前記方法は、

テッセレーション処理中に、第 1 の詳細レベルをもつ画像の第 1 のゾーンをレンダリングすることと、

テッセレーション処理中に、第 2 の詳細レベルをもつ前記画像の第 2 のゾーンをレンダリングすることと、 ここにおいて、前記第 1 の詳細レベルが、前記第 2 の詳細レベルよりも高く、

少なくとも 1 つのディスプレイ上に前記第 1 のゾーンと前記第 2 のゾーンとを提示することと、

を備え、

ここにおいて、前記電子デバイスは、単一の描画呼出し中に、前記第 1 および第 2 のゾーンをレンダリングする、方法。

【請求項 15】

その上に命令を有する非一時的な有形コンピュータ可読媒体を備える、コンピュータプログラム製品であって、前記命令は、

電子デバイスに、テッセレーション処理中に、第 1 の詳細レベルをもつ画像の第 1 のゾーンをレンダリングさせるためのコードと、

前記電子デバイスに、テッセレーション処理中に、第 2 の詳細レベルをもつ前記画像の第 2 のゾーンをレンダリングさせるためのコードと、 ここにおいて、前記第 1 の詳細レベルが、前記第 2 の詳細レベルよりも高く、

前記電子デバイスに、少なくとも 1 つのディスプレイ上に前記第 1 のゾーンと前記第 2 のゾーンとを提示させるためのコードと、

を備え、

ここにおいて、前記コードは、前記電子デバイスに、単一の描画呼出し中に、前記第 1 および第 2 のゾーンをレンダリングさせる、コンピュータプログラム製品。